

念ずれば花ひらく

玉名市立玉南中学校 便り
令和8年6月15日(月)
第4号 文責:森川孝巳

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞に 玉南中学校も貢献しています！



本校は肥後伊倉駅を利用している人たちに愛着を持ってもらえるように、毎月第2日曜日、伊倉まちづくり委員会伊倉駅美化作業部会の方々と一緒に、駅周辺に季節の花を植えたり、清掃活動や草取りなどをして美化活動を続けています。その功績が認められ、部会を代表して松本重美さん(左下写真)が、国土交通大臣から感謝状をいただいてきたと来校されました。玉南中学校の地域貢献活動も認められたようで、大変うれしく思いました。今年も、さっそく



6月14日(日)に4名の生徒が、PTA会長や地域の方々と一緒に約20人で駅周辺の清掃ボランティア活動を行いました。国土交通大臣表彰を受けた活動であるという誇りを持って、今後も「地域に貢献し地域から愛される学校」になってほしいと思います。



凡事徹底こそ・・・

イエローハット創業者である故鍵山秀三郎さんは「私が今まで歩いてきた人生を一言で表現すると『凡事徹底』つまり『誰にでもできる平凡なことを、誰にでもできないくらい徹底して続けてきた』ということに尽きます。ともすると人間は、平凡なことはバカにしたり、軽くあしらいがちです。難しく特別なことをしなければ、成果が上がらないように思い込んでいる人が多くいます。そんなことは決してありません。世の中のこと、平凡の積み重ねが非凡を招くようになっていきます。いつも難しく大きなことばかり考える人は、失敗したり続かなかったりして元へ戻ってしまうことが多いものです。できそうにない特別なことばかり追いかけるよりも、誰にでもできる平凡なことを、少しずつでも積み重ねていけば、とてつもなく大きな力になることを知るべきです。」と、著書の中で語っていました。(写真は鍵山さんが毎朝掃除をしていた時のものです) 当たり前のことを当たり前以上に徹底してやることで、それは、もはや当たり前(平凡)ではなく誰にもまねできない『非凡』なものになるのです。

生徒会活動方針の一つにも『凡事徹底』があります。例えば、本校では「無音清掃」に取り組んでいます。縦割り班で構成し、3年生の清掃リーダーを中心に、「無言清掃」から「無音清掃」(音を立てずに清掃活動)にレベルアップしようと日々黙々と取り組んでいます。また、掃除の始まりと終わりには黙想を行っています。

玉南中自慢の取組の一つでもあります。当たり前のことを当たり前以上に徹底し、他校がまねできないくらい非凡な取組にできればいいですね。君たちならきっとできると信じています。



